

外観



「くわの実荘 並柳」は、株式会社アクティブコーポレーションが松本市内で運営する3つの介護福祉施設。サービス付き高齢者向け住宅と通所介護施設の一体型施設として開所された。

1F 館内



(左)廊下は、オレンジ色の壁が明るい雰囲気。デイサービスの利用者が安全に移動できるように配慮し、連続性を持たせた視認性のよい赤色の手すりを設置。(右)食堂は、木目調をいかした落ち着いた空間。

2F居室



大きな窓からの採光による明るい雰囲気の居室空間。居室のタイプにより、トイレは介助者の介助しやすさに配慮したカーテンで間仕切りする仕様となっている。

2F居室 洗面・トイレ (カーテンタイプ)



(左)自立歩行者から車いす使用者までさまざまな身体状況の方が利用できる「自立歩行者向け洗面」を採用。(右)居室トイレはすべて、便器が詰まっても早期復旧できる「掃除口付便器」を採用。

1F大浴室 脱衣所



大浴場手前の脱衣室には、車いす使用者やつえ使用者など、さまざまな方の利用に配慮し、ニースペースがありアプローチしやすい車いす対応洗面カウンターを2ヶ所背面に設置。

1F大浴室 洗い場



入浴中の安全と介助しやすさへの配慮から、洗い場や浴槽への出入り口など要所に視認性のよい赤色の手すりを設置。浴槽のフチや段差も、タイルの配色によりコントラストを強調し、より安全性を高めている。

2F居室 トイレ (扉タイプ)



居室タイプにより、トイレに扉を設け個室化している。引き戸を採用し、開口部のアプローチ性に配慮。

2F居室前廊下



落ち着いた色調の内装とダウンライトの演出による高級感のある設え。伝い歩きの際の安全面への配慮から、壁色と手すりの色のコントラストを強調し、視認性を高めている。

1F大浴室 打たせ湯・個浴槽



(左)腰掛けベンチに座ったまま、肩への打たせ湯や足湯を楽しむことができる。(右)一般浴槽を設置し、個浴を行うことが可能となっている。

1F共用トイレ



機械浴室・介護浴室に併設された共用トイレは、廊下側からもアプローチが可能。ウォシュレットのリモコンは誤操作を防ぐため、壁の高い位置に設置。必要に応じて介助者が取り外して使用するしくみをとっている。

建築概要

名称	くわの実荘 並柳
所在地	長野県松本市並柳1丁目
事業主	株式会社 アクティブコーポレーション
設計	積水ハウス株式会社
施工	積水ハウス株式会社
竣工年月	2017年1月

水まわりの特長

<建物の特長>

「くわの実荘 並柳」は、サービス付き高齢者向け住宅と通所介護施設の一体型施設として開所された介護福祉施設。地域の方々お気軽に来られるような場所にしたい、という事業主の思いから、デイサービススペースは、施設感を感じさせない明るい色調の内装で設え、楽しい雰囲気を醸し出している。また、くわの実荘が立地する松本市は、介護福祉施設の激戦区であることから、他施設との差別化ポイントともなるよう、施設内に大浴場を設置。温泉気分を味わいながら、入居者や来所者がコミュニケーションを楽しめるように配慮している。館内や居室スペースは、入居者が快適に過ごせるように、落ち着いた空間に、安全性に配慮した設備が整えられている。

<水まわりの特長>

施設の象徴ともなる1Fの大浴場は、「ゆっくりくつろいで楽しく入浴できる」場所を目指し、広い浴槽や打たせ湯コーナー、マッサージチェア付きの休憩スペースなど充実の設備を誇る。また、大浴場とは別に機械浴室や介護浴室も完備し、さまざまな身体状況の利用者が快適に入浴できるように配慮されている。2Fの各居室のトイレにおいては、入居者の快適性や安全性に配慮し、ウォシュレットや可動式手すりを完備。さらにメンテナンス性も考慮し、大便器は掃除口付きタイプが採用されている。